

令和5年10月から

区内のすべての地域で

プラスチックを資源として回収します

令和5年4月から区内一部地域でモデル事業として行っていたプラスチックの資源回収。
令和5年10月から区内すべての地域に拡大します。
燃やすごみが減り、二酸化炭素の排出を抑えることが期待されています。

「燃やすごみの日」に出していた「プラスチック類」

プラスチック製容器包装  マークの付いた容器と包装

 菓子袋  レジ袋  卵のパック  緩衝材 など

製品プラスチック

 洗面器  プラ製ハンガー  使い捨てフォーク・スプーン

「びん・かん・ペットボトル」の日に出していた「食品用トレー・プラスチック製ボトル容器」

 ペットボトルの本体は、これまで通り「びん・かん・ペットボトル」の日に出してください。(4頁参照)

「資源(プラスチック)」として「段ボール・紙・布類」と同じ日に出してください



中身や汚れが取り除けないものは「燃やすごみへ」

お問い合わせ

豊島区環境清掃部ごみ減量推進課
プラスチック分別収集グループ

☎ 03-4566-2623

(注)このチラシに記載の内容は、資源・ごみを区の回収(収集)に出している方が対象です。民間の業者に資源・ごみの収集運搬・処分を依頼している業者は対象外となります。

資源として回収するプラスチック(例)

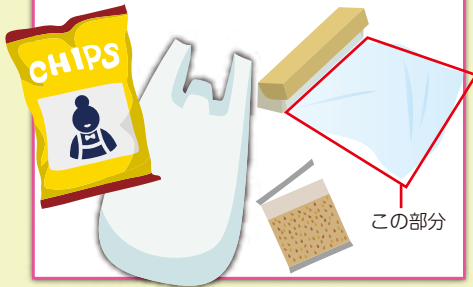
● プラスチック製容器包装 ●



プラスチックとして出せるかどうかの一つの目安として、「プラマーク」があるかを確認してください。

食料品、日用品の袋、ラップ

お菓子、パン、レトルト食品の袋、調味料の小袋、ラップ、フィルム、レジ袋など



カップ、パック類

カップ麺、弁当、卵の容器、プリン、ゼリーなどのカップ



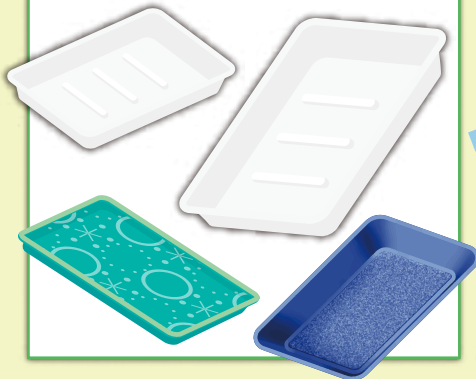
ボトル、キャップ類

シャンプー、ソース、食用油、洗剤などのボトル、プラスチック製のキャップなど



トレー類

食品用のトレー(色、柄つきでも可)



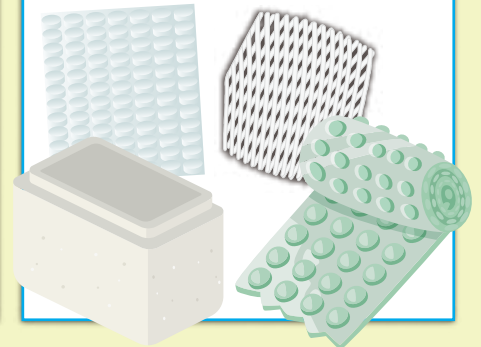
チューブ類

マヨネーズ、ケチャップ、わさび、歯磨き粉、化粧品などのチューブ



発泡スチロール、緩衝材

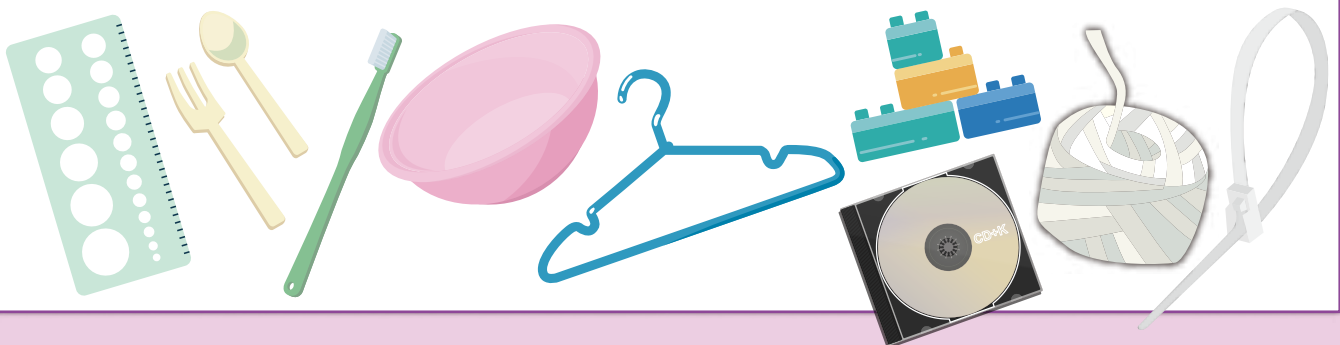
発泡スチロールやエアクッション、果物のネットなどの緩衝材



● 製品プラスチック ●

すべてプラスチックでできているもの

ハンガー、洗面器、歯ブラシ、コップ、スプーン・フォーク、CD・DVD(本体・ケース)、定規、ボールペン(分解できるもの)、ブロックなどのおもちゃ、プラスチック製の梱包用ひも など



プラスチックの資源化で環境にやさしく

豊島区は脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明しました。

プラスチックを資源として回収することで環境への負荷を減らし、二酸化炭素の排出量を抑制する取組みを「オールとしま」で加速させていきます。

2050年ゼロカーボン達成に向けた4つのアクション

アクション1

環境にやさしいエネルギーの利用促進と省エネルギー化の推進

アクション2

未来へ向けたライフスタイルの転換

アクション3

資源循環・3Rの推進

アクション4

区の率先行動

快適な都市空間を守るために
今私たちができること

持続可能な循環型社会を目指し、皆さんもプラスチックを正しく分別して、環境にやさしいことをしてみませんか。



資源(プラスチック)回収の対象外となるもの

以下のものは、プラスチックでできていても、「資源(プラスチック)」として回収できません。

小型電子機器

(携帯電話端末、デジタルカメラ、ゲーム機等)



小型家電回収ボックスへ

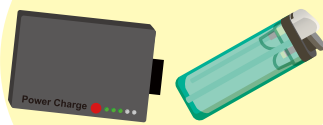
一辺の長さが30cmを超えるもの



「粗大ごみ」として申し込み

火災を生ずる

おそれのあるもの
(リチウムイオン蓄電池、ライター等)



リチウムイオン蓄電池は販売店などの回収ボックスへ

ライターは別袋で「金属・陶器・ガラスごみ」へ

在宅医療などで使用したものの

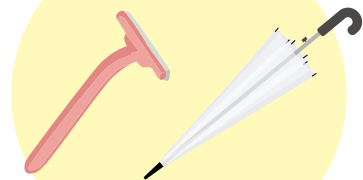
(注射器、点滴用器具等)



針は回収可能な薬局へ

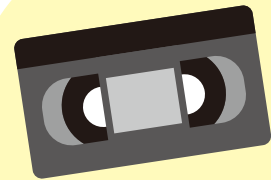
それ以外の部分は「燃やすごみ」へ

金属との複合品、刃物などが附着しているもの



「金属・陶器・ガラスごみ」へ(刃物は新聞などで包み「キケン」と書く)

ビデオテープ



分解が難しいため「燃やすごみ」へ

中身・汚れが取り除けないプラスチック



「燃やすごみ」へ

ペットボトルの本体

(キャップとラベルは「資源(プラスチック)」へ)

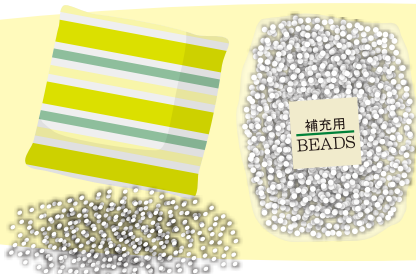


「びん・かん・ペットボトル」へ

細かすぎるもの

(マイクロビーズなど)

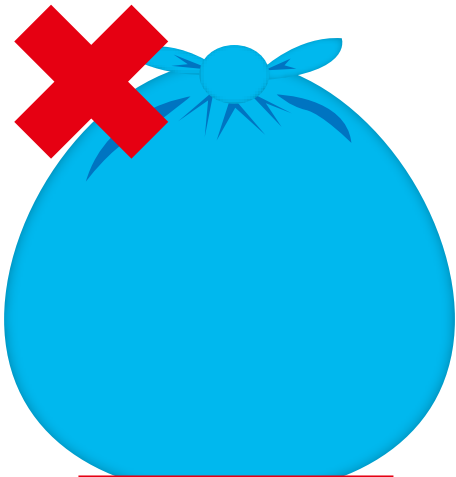
マイクロビーズを使用したクッションなどは、破かずにそのまま(単独で)袋に入れて「燃やすごみ」へ
詰替え用のマイクロビーズは、ほかのものと混ぜずに袋に入れて「燃やすごみ」へ



30cmを超えるものは「粗大ごみ」として申し込み

資源(プラスチック)の出し方

- ① 中身が識別できるように半透明または透明の袋に入れ、「段ボール・紙・布類」と同じ日に少し離して出す。
- ② 集合住宅等で敷地内(建物の外側)にごみの保管BOXが設置されている場合は、他の資源回収と同様にBOXの外に置く。
- ③ 資源化施設での分別作業に影響するため、各家庭で分別する際は、二重袋はなるべく避けて袋に直接入れての排出にご協力ください。



色の付いた袋



二重袋



袋に直接入れる

※「燃やすごみ」を出すため(臭いや水分を防ぐ等)に使っているプラスチック製の袋は、今後も「燃やすごみ」を出すときに使っていただいても問題ありません。

※「燃やすごみ」は、燃やしてしまうため二重袋で排出しても大丈夫です。

回収業者が異なるため、

「資源(プラスチック)」は「段ボール・紙・布類」と同じ日に分けて出してください。



集積所に、「段ボール・紙・布類」と「資源(プラスチック)」を同じ日に少し離して出す

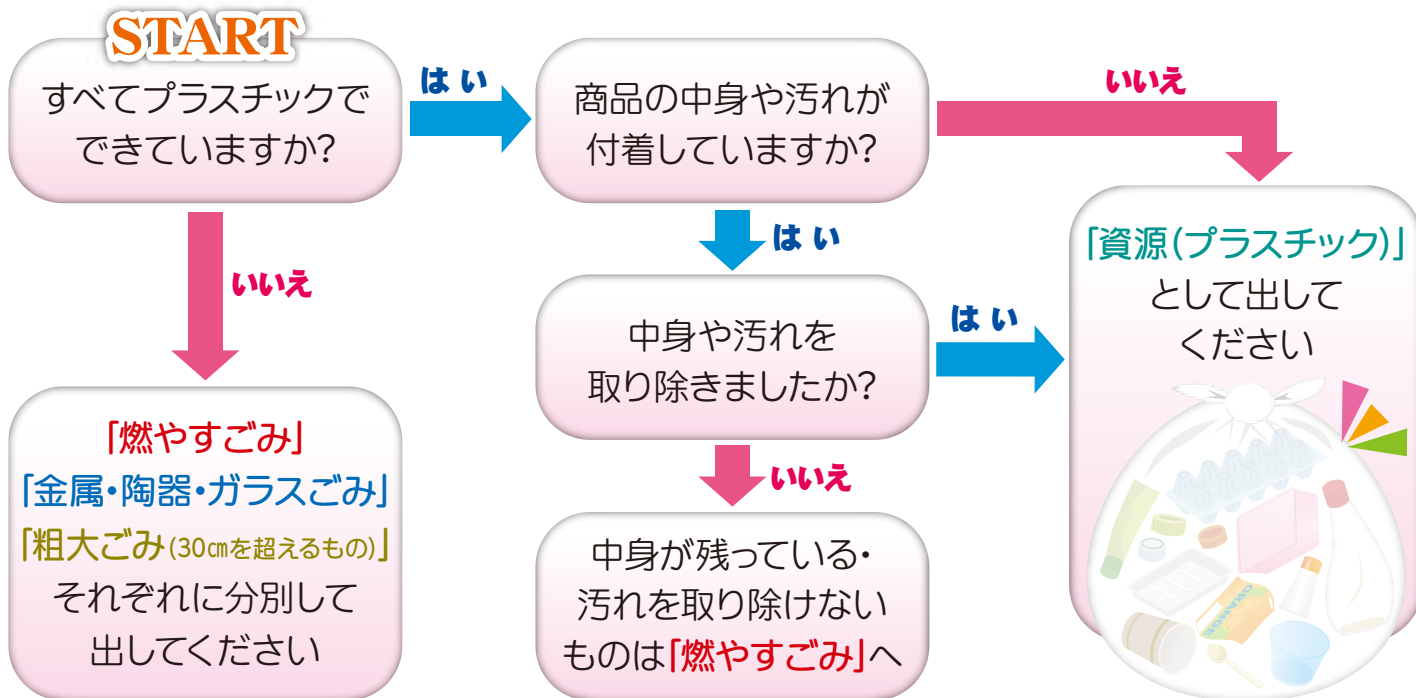


ごみ集積所のごみ保管BOXの外に袋を出す

※プラスチックは軽いため、飛散防止のために防鳥ネットを活用してください。

地域ごとの回収曜日は、「豊島区 資源回収・ごみ収集のお知らせ」の34ページ~35ページをご覧ください。

プラスチックの分け方



品目ごとの出し方・分け方

ペットボトル

- リサイクルのルートが異なるため、キャップとラベルは、取り外して「資源(プラスチック)」として出してください。
- ペットボトル本体については、「びん・かん・ペットボトル」の日に、回収袋(ネット)、コンテナまたは袋で出してください。



プラスチック製の食器類等

- 素材がすべてプラスチックでできている場合はプラマーク(♻️)が無くても「資源(プラスチック)」として出せます。
- なるべく店頭でもらわないようにして、繰り返し使えるものを積極的に使うようにしましょう。



CD、DVD、CDケース、DVDケース

- CD、DVDはケースとともに「資源(プラスチック)」として出してください。
- 紙の付属物(歌詞カードなど)は、取り除いてください。



品目ごとの出し方・分け方

●すすいで出してください●

調味料の小袋

- 中身をすすいで「資源(プラスチック)」として出してください。
- 小さくて、すすいでも中身を取り切ることができない場合は「燃やすごみ」として出してください。
- 表面が銀色でもプラマークがあれば「資源(プラスチック)」として出せます。アルミの場合は「金属・陶器・ガラスごみ」として出してください。



ラップ類

- 汚れが付着している場合は軽く水ですすいでください。すすいだ後は、水気を簡単に切ってから「資源(プラスチック)」として出してください。

弁当・カップ麺等の容器

- 中身や汚れは残り水などで軽くすすぐか、不用な布などで拭き取ってください。
- 少量の油分が残っていても「資源(プラスチック)」として出せます。

中身・汚れが落ちない

少量の油分は



詰め替え用パック (洗剤など)

- 中身をすすいで「資源(プラスチック)」として出してください。
- 少量の液体や泡が残っていても「資源(プラスチック)」として出せます。



紙製のシールが付いているもの

- 簡単に剥がせるのであれば、剥がしてください。剥がせないものは、そのままでも「資源(プラスチック)」として出せます。



剥がしたシールは「燃やすごみ」として出してください。

チューブ容器

- はさみで容器を半分に切るとすすぎやすくなります。できる限り「資源(プラスチック)」として出してください。
- どうしても中身を取り除けないものは「燃やすごみ」として出してください。

ひと工夫加えると「資源(プラスチック)」として出せるようになります。



汚れていたなら




容器を切ると



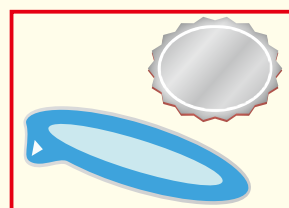
洗いやすくなります

●表示をよく確認してください●

ふた(ヨーグルト等)

- アルミ加工されているものは「資源(プラスチック)」としては出せません。「金属・陶器・ガラスごみ」として出してください。
- 裏側が銀色でもプラマーク  があれば「資源(プラスチック)」として出せます。

ふたはアルミ加工であれば「金属・陶器・ガラスごみ」として出してください。



本体は「プラスチック」の場合が多いので、表示を確認してください。

品目ごとの出し方・分け方

● 分解または小さくしてください ●

ボールペン

- できれば分解して金具等を取り除き「資源(プラスチック)」として出してください。分解が難しい場合は「燃やすごみ」として出してください。



簡単に分解できる場合

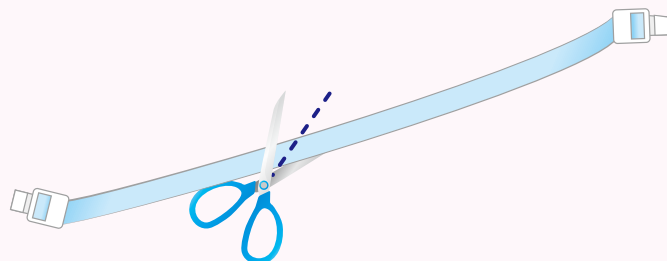
「資源(プラスチック)」として出す部分

「燃やすごみ」として出す部分

「金属・陶器・ガラスごみ」として出す部分

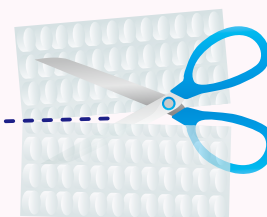
プラスチック製の梱包用ひも

- 30cmを目安に切ってから「資源(プラスチック)」として出してください。
- ※選別の際に機械に絡まってしまうことがあるため。



エア緩衝材

- 「資源(プラスチック)」として出してください。
- 30cmを目安に切ってから「資源(プラスチック)」として出してください。
- ※選別の際に機械に絡まってしまうことがあるため。

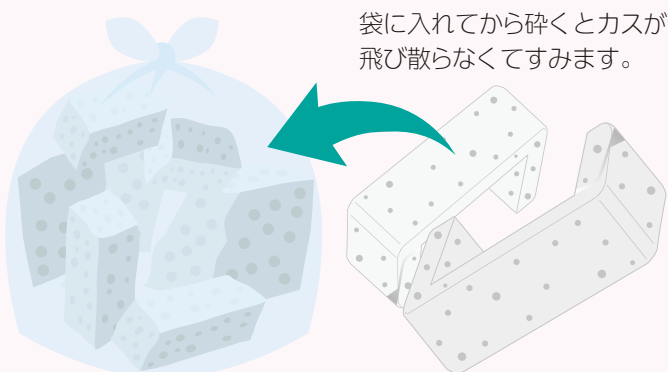


気泡緩衝材(プチプチ)は30cmを目安に切ってから「資源(プラスチック)」として出してください。

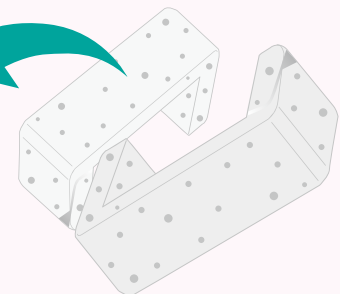
エアークッションも30cmを目安に切ってください。空気を抜くとかさばらずに出すことができます。

発泡スチロール

- 大きいものは、袋に入れて30cmを目安に碎き、「資源(プラスチック)」として出してください。



袋に入れてから砕くとカスが飛び散らなくてすみます。



● 表示をよく確認してください ●

お菓子の袋(ポテトチップスなど)

- 袋の中が銀色でもプラマークがあれば「資源(プラスチック)」として出せます。
- 軽くはたかなどして残りカスがなくなってから出してください。



薬の包装(アルミ加工のあるもの)

- プラマークが表記されているものは、「資源(プラスチック)」として出せます。
- 金属とのみ表記されているものは「金属・陶器・ガラスごみ」として出してください。
- なにも表記されていないものは「燃やすごみ」として出してください。



「金属」と書いてありますが、プラマークがあるので「資源(プラスチック)」として出せます。

プラスチック資源回収の効果

① 区民一人1日あたりのプラスチック回収量を増加できる!



② 焼却からリサイクルにより、燃やすごみとCO₂を削減できる!



回収したプラスチック資源は、下記のようにリサイクルされます。

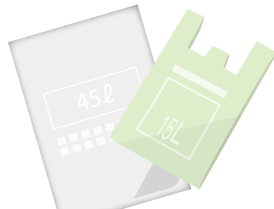
材料(マテリアル)リサイクル

プラスチックをプラスチックのまま原料にして新しい製品を作る手法

プランター



ごみ袋



ケミカルリサイクル

プラスチックに化学的な処理をし、原料に戻してリサイクルする手法

※熱や圧力を加えて元の石油に戻すもの(油化)、処理中に発生する合成ガスを基礎化学原料として再利用するもの(ガス化)等がある。



簡単にわかる資源・ごみの分け方・出し方

動画でわかる資源(プラスチック)の出し方!



<https://www.youtube.com/watch?v=B8FCJJWo-so&t=274s>

リンク先は動画配信サイトYouTubeが開きます▶



資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る®」のご案内



資源・ごみの分別や出し方の悩みはアプリで簡単解決!

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう



さんあ〜る

検索



このマークのアプリをダウンロード

プラスチック資源回収の情報を区ホームページに掲載

プラスチックの分別に関する資料や動画、区民説明会でのQ&A等の情報を掲載しています。

URL <https://www.city.toshima.lg.jp/151/2209291309.html>



プラスチック資源回収に関するお問い合わせ先

豊島区環境清掃部ごみ減量推進課プラスチック分別収集グループ

☎:03-4566-2623(直通)

E-mail:A0014801@city.toshima.lg.jp